

第15回

みんなの

尼活  
皆議

# 尼崎の未来に向けたまちづくりについて

～フリートーク型～

中央北生涯学習プラザにて



令和7年8月25日、尼崎市のまちづくりについて、参加者の皆さまに説明し、また参加者の皆さまからは、多文化共生施策のこと、教育・子ども子育て支援施策のことなど様々なご意見をいただきました。

## 外国人の暮らしや学びのサポート

### 【参加者からのご意見①】

外国籍住民が生活する上での支援を充実してほしい。

### 【現在の対応などについて】

近年、外国籍住民が増加しているため、「尼崎市外国人総合相談センター」を設置し、相談員が行政手続の相談など幅広く対応しています。市役所への問い合わせに関しても、令和7年9月からコールセンターを多言語対応し、市政情報を取得しやすい環境を整備しています。

また、市内16ヶ所にある「日本語教室」では、日本語学習支援をはじめ、日本語ボランティアとの交流の中で、日本での生活に必要な情報を取得できる居場所となっています。

この他、各生涯学習プラザを中心に、相互理解を深める交流イベントを実施しており、今後も外国籍住民が安心して暮らせる環境づくりに取り組んでいきます。

### 【参加者からのご意見②】

放課後日本語ボランティア派遣事業（※）はダイバーシティ推進課の事業ではあるが教育委員会事務局とも連携しながら事業を進め、好事例については周知してほしい。

（※ 放課後の学校教室において、日本語の能力が不十分である外国籍児童・生徒に対して、日本での生活に必要な日本語指導を行うもので、令和6年度から3年間試行的に実施している）

### 【現在の対応などについて】

令和7年度より教育委員会事務局内に多文化共生教育を担当する「こころとからだ育成課」を新設しました。

ダイバーシティ推進課とこころとからだ育成課が連携を図りながら事業を進めるとともに、事業の有効性や効果を検証しつつ、好事例等について広く周知していきます。



## 子育てしやすい環境の実現に向けて

### 【参加者からのご意見③】

医療的ケアを必要とする児童は常に在宅看護が必要である場合が多く、看護する親は24時間傍でみていなければならないため、心理的な負担が大きい。

### 【これからの対応について】

本市では子育て世帯の「経済的負担」「心理的負担」「時間的負担」の軽減を図るべく、令和5年度に子ども・子育てアクションプランを策定し、各種施策に取り組んでいます。医療的ケア児や重症心身障害児を育てる家庭の負担軽減に向けては令和8年度に向けて新たな取組を検討していきます。

### 【参加者からのご意見④】

不登校対策として、全生徒に対して学校の先生とは異なる立場の第三者が面談をし、不登校やいじめを未然に防ぐ取組をしてほしい。

### 【現在の対応などについて】

不登校やいじめを未然に防ぐためには第三者による相談は重要であると認識しています。各校にスクールカウンセラーを配置し、生徒・保護者・教職員の心のケアや問題解決を支援したり、子どもの育ち支援センター「いくしあ」で不登校などの相談に対応する教育相談を実施しています。また、スマートフォンなどから匿名で相談できるアプリを中高生に対して提供しています。

### 【参加者からのご意見⑤】

昨今、子どもたちに関わる大人が少ないため、地域の人やスクールサポーターのような人がもう少し増えることで、子どもたちの見えない部分に気付くこともできるのではないかと。

### 【現在の対応などについて】

地域の人々が学校運営に参画する「コミュニティ・スクール」と、学校と地域がパートナーとして協働する「地域学校協働活動」を一体的に推進し、学校と地域が力を合わせて子どもたちの学びや育ちを支えるための取組を進めていきます。

## 総合文化センターの耐震工事期間中の文化事業

### 【参加者からのご意見⑥】

総合文化センターが休館されるため、ギャラリーの代替などを考えてほしい。

### 【これからの対応について】

総合文化センター（ホール棟及び文化棟）は耐震化工事のため、令和8年4月から令和13年1月まで休館する予定です。この期間中、個人や団体の発表の場としては、備品や設備に制約はありますが、これまでと同様、生涯学習プラザの貸室を活用していただくことも可能です。また、耐震化工事期間中も多くの人が文化・芸術に親しめるよう、地域でのワークショップや演奏会などの文化事業を実施してまいります。

## 企業のスタートアップ支援

### 【参加者からのご意見⑦】

尼崎市内にベンチャー企業を増やすためにスタートアップの支援を行ってはどうか。

### 【現在の対応などについて】

スタートアップ企業や学生起業家を対象に、市内の空床等を事業用地として活用する際の補助制度を構築し、企業誘致に向けた取組を実施しています。今後もイノベーション創出等に果敢にチャレンジする企業等を後押しできるよう創業支援に取り組んでいきます。

みんなの  
**尼活  
皆議**



(※) 参加者の皆さまのご意見や取組中（または取組予定）の事業等は、代表して一部のみを掲載しています。この他にいただいたご意見等は、尼崎市公式ホームページに掲載の車座集会の対話録をご覧ください。